

# 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	神奈川県環境科学センター		
題名・副題	教員になったとき役立つ環境学習講座 ～水と空気をテーマに考える～		
月日・時間	2020年2月20日(木) 13:30～15:00		
開催場所	関東学院大学 金沢八景キャンパス		
部会・講師名	会員活動 濱辺謙吉	参加数	16名
		講師数	1名
写真			
	空気の熱膨張と収縮の実験		
		二酸化炭素の水溶性と水溶液のpH測定実験	
成果解説	<p>神奈川県環境科学センターが主催する令和元年度第5回環境活動講座、「教員になったとき役立つ環境学習講座 ～水と空気をテーマに考える～」を関東学院大学の金沢八景キャンパスで行いました。受講生は小学校の教諭を目指している学生諸君16名です。講義は水と健康、水の循環、水の姿、続いて空気の組成と健康、空気の熱膨張と収縮、二酸化炭素の性質、海洋の酸性化についてお話をしました。実験は、雲の発生、液体が気体になる時の体積変化、空気の圧力と温度、空気の熱膨張、二酸化炭素の重さを空気と比べる、ろうそくの燃焼と酸素濃度及び二酸化炭素の生成、石灰水による二酸化炭素の定性反応、二酸化炭素の水への溶解性とpHの測定等盛り沢山に行いました。多くの実験を用意した忙しい講座になりましたが、学生の皆さんは真摯に集中して取り組んで下さいましたので、緊張の中にも新鮮な驚きを体験して頂けたと思います。特に二酸化炭素の重さを空気と比べる実験は、日常生活の中では気体の重さを認識する機会がないので良かったと思います。</p> <p>この講座のマネジメントを行って下さいました環境科学センターの関係者の皆様、種々便宜を図って下さいました関東学院大学金沢八景キャンパスの管理者の皆様に感謝申し上げます。</p>		